

子育て支援員(仮称)研修制度に 関する検討会 第1回専門研修WT(地域保育)	資料4
平成26年9月1日	

# 子育て支援員(仮称)専門研修 (地域保育コース)の科目等について



# 専門研修(地域保育)カリキュラム(案)の考え方

## 1 カリキュラム(案)の考え方

- 子育て支援員(仮称)研修の共通研修及び専門研修(地域保育)は、現行の家庭的保育事業の基礎研修と同等以上とする。
- 現行の家庭的保育事業の基礎研修を基本とし、小規模保育、一時預かり、事業所内保育及びファミリー・サポート・センターの独自に必要なカリキュラムを追加する。
- 見学実習について、現行の家庭的保育だけではなく、小規模保育、一時預かり及び事業所内保育についても実習を行うこととする。

## 2 カリキュラム(案)の議論の方向性

- 検討会における共通研修カリキュラムの議論の内容を注視しつつ、必要に応じ、専門研修において内容を補完することを前提に検討を進めてはどうか。
- 保育従事者等の質を確保するため、必要な研修カリキュラムとしつつ、幅広い人材が本研修を受講することを勘案し、研修の時間数について考慮する必要があるのではないか。

## 専門研修(地域保育)科目・内容イメージ①

選択	科目名	区分	時間	内容
小	小規模保育の概要	講義	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小規模保育の歴史的経緯</li> <li>○小規模保育の特徴</li> <li>○小規模保育のリスクを回避するための課題</li> </ul>
家	家庭的保育の概要	講義	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭的保育の歴史的経緯</li> <li>○家庭的保育の特徴</li> <li>○家庭的保育のリスクを回避するための課題</li> </ul>
一	一時預かりの概要	講義	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一時預かりの歴史的経緯</li> <li>○一時預かりの特徴</li> <li>○一時預かりのリスクを回避するための課題</li> </ul>
事	事業所内保育の概要	講義	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所内保育の歴史的経緯</li> <li>○事業所内保育の特徴</li> <li>○事業所内保育のリスクを回避するための課題</li> </ul>
フ	ファミリー・サポート・センターの概要	講義	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ファミリー・サポート・センターの歴史的経緯</li> <li>○ファミリー・サポート・センターの特徴</li> <li>○ファミリー・サポート・センターのリスクを回避するための課題</li> </ul>
	食事と栄養	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○離乳の進め方に関する最近の動向</li> <li>○栄養バランスを考えた幼児期の食事作りのポイント</li> <li>○食物アレルギー</li> <li>○保育従事者・家庭的保育者が押さえる食育のポイント</li> </ul>
	小児保健 I	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○乳幼児の健康観察のポイント</li> <li>○発育と発達について</li> <li>○衛生管理・消毒について</li> <li>○薬の預かりについて</li> </ul>

※「選択」欄は、それぞれの事業独自の内容となっている科目

## 専門研修(地域保育)科目・内容イメージ②

選択	科目名	区分	時間	内容
	小児保健Ⅱ	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもに多い症例とその対応</li> <li>○子どもに多い病気（SIDS等を含む）とその対応</li> <li>○事故予防と対応</li> </ul>
	心肺蘇生法	実技	120分	
小	小規模保育の保育内容	講義・演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小規模保育における保育内容</li> <li>○小規模保育の1日の流れ</li> <li>○新しく子どもを受け入れる際の留意点</li> <li>○地域の社会資源の活用</li> <li>○小規模保育の記録</li> <li>○保育の体制</li> </ul>
家	家庭的保育の保育内容	講義・演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭的保育における保育内容</li> <li>○家庭的保育の1日の流れ</li> <li>○異年齢保育</li> <li>○新しく子どもを受け入れる際の留意点</li> <li>○地域の社会資源の活用</li> <li>○家庭的保育の記録</li> <li>○保育の体制</li> </ul>
一	一時預かりの保育内容	講義・演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一時預かりにおける保育内容</li> <li>○一時預かりの1日の流れ</li> <li>○新しく子どもを受け入れる際の留意点</li> <li>○地域の社会資源の活用</li> <li>○一時預かりの記録</li> <li>○保育の体制</li> </ul>

※「選択」欄は、それぞれの事業独自の内容となっている科目

## 専門研修(地域保育)科目・内容イメージ③

選択	科目名	区分	時間	内容
事	事業所内保育の保育内容	講義・演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所内保育における保育内容</li> <li>○事業所内保育の1日の流れ</li> <li>○新しく子どもを受け入れる際の留意点</li> <li>○地域の社会資源の活用</li> <li>○事業所内保育の記録</li> <li>○保育の体制</li> </ul>
フ	ファミリー・サポート・センターの保育内容	講義・演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ファミリー・サポート・センターの内容</li> <li>○ファミリー・サポート・センターの1日の流れ</li> <li>○新しく子どもを受け入れる際の留意点</li> <li>○地域の社会資源の活用</li> <li>○ファミリー・サポート・センターの記録</li> <li>○ファミリー・サポート・センターの体制</li> </ul>
	環境整備	講義	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育環境を整える前に</li> <li>○必要な環境とは</li> <li>○環境チェックリスト</li> </ul>
家	家庭的保育の運営と管理	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報提供</li> <li>○受託までの流れ</li> <li>○家庭的保育の運営上必要な記録と報告</li> <li>○個人事業主としての財務管理</li> </ul>
一	一時預かりの運営と管理	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報提供</li> <li>○受託までの流れ</li> <li>○一時預かりの運営上必要な記録と報告</li> <li>○個人事業主としての財務管理</li> </ul>

※「選択」欄は、それぞれの事業独自の内容となっている科目

## 専門研修(地域保育)科目・内容イメージ④

選択	科目名	区分	時間	内容
	保育従事者・家庭的保育者の職業倫理と配慮事項	講義・演習	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職業倫理</li> <li>○自己管理</li> <li>○家族との関係</li> <li>○地域との関係</li> <li>○保育所や様々な保育者との関係</li> <li>○行政との関係</li> </ul>
	見学実習オリエンテーション	演習	30分～60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見学実習のポイントと配慮</li> <li>○見学を引き受ける際の留意事項</li> </ul>
	グループ討議	演習	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○討議の目的</li> <li>○討議の原則</li> <li>○討議の効果</li> <li>○討議のすすめ方</li> </ul>
小、家事	見学実習	実習	4日以上	<p>複数の保育士・家庭的保育者等のもとで実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計画策定のシミュレーション</li> <li>○保育日誌・家庭連絡帳の作成の仕方</li> <li>○実習日誌作成・提出</li> <li>○ふりかえり</li> </ul>
	実施自治体の制度について(任意)	講義	60分～90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○連携保育所</li> <li>○関係機関</li> <li>○地域資源</li> <li>○巡回指導・監査指導等</li> <li>○報告事項などについて</li> </ul>

※「選択」欄は、それぞれの事業独自の内容となっている科目

時間数：25.5時間～26.5時間＋4日以上

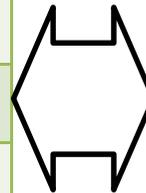
# 専門研修(地域保育)カリキュラム案と 家庭的保育者研修(基礎研修)との比較①

## 【共通研修】

科目名	時間数
子育て支援員制度の概要	60分
児童福祉の概要	60分
子どもの発達	60分
子どもへの援助・関わり方	60分
子どもの遊びの理解	60分
保護者への支援	90分
緊急時の対応	60分
子どもの虐待	60分
障害児への理解	90分

## 【対応する家庭的保育者研修(基礎研修)】

科目名	時間数
乳幼児の発達と心理	90分
気になる子どもへの対応	90分
保護者への対応	90分
安全の確保とリスクマネジメント	60分
子ども虐待	60分



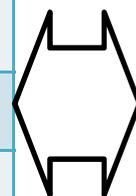
※赤字は家庭的保育者研修(基礎研修)に含まれないカリキュラム、青字は家庭的保育者研修(基礎研修)と記載内容が異なるカリキュラム

## 専門研修(地域保育)カリキュラム案と 家庭的保育者研修(基礎研修)との比較②

### 【専門研修(地域保育)】

### 【対応する家庭的保育者研修(基礎研修)】

選択	科目名	時間数
小	小規模保育の概要	30分
家	家庭的保育の概要	30分
一	一時預かりの概要	30分
事	事業所内保育の概要	30分
フ	ファミリー・サポート・センターの概要	30分
	食事と栄養	60分
	小児保健Ⅰ	60分
	小児保健Ⅱ	60分
	心肺蘇生法	120分
小	小規模保育の保育内容	120分
家	家庭的保育の保育内容	120分
一	一時預かりの保育内容	120分
事	事業所内保育の保育内容	120分



科目名	時間数
家庭的保育の概要	60分
食事と栄養	60分
小児保健Ⅰ	60分
小児保健Ⅱ	60分
心肺蘇生法	120分
家庭的保育の保育内容	120分

※赤字は家庭的保育者研修(基礎研修)に含まれないカリキュラム、青字は家庭的保育者研修(基礎研修)と記載内容が異なるカリキュラム  
 ※「選択」欄は、それぞれの事業独自の内容となっている科目

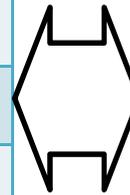
# 専門研修(地域保育)カリキュラム案と 家庭的保育者研修(基礎研修)との比較③

## 【専門研修(地域保育)】

選択	科目名	時間数
フ	ファミリー・サポート・センターの保育内容	120分
	環境整備	90分
家	家庭的保育の運営と管理	60分
一	一時預かりの運営と管理	60分
	保育従事者・家庭的保育者の職業倫理と配慮事項	90分
	見学実習オリエンテーション	30~60分
	グループ討議	90分
小 家 一 事	見学実習	4日以上
	実施自治体の制度について	60~90分

## 【対応する家庭的保育者研修(基礎研修)】

科目名	時間数
家庭的保育の環境整備	60分
家庭的保育の運営と管理	60分
家庭的保育者の職業倫理と配慮事項	90分
見学実習オリエンテーション	30~60分
グループ討議	90分
見学実習	2日以上
実施自治体の制度について	60~90分



※赤字は家庭的保育者研修(基礎研修)に含まれないカリキュラム、青字は家庭的保育者研修(基礎研修)と記載内容が異なるカリキュラム  
 ※「選択」欄は、それぞれの事業独自の内容となっている科目

時間数：共通研修 10時間  
 専門研修 25.5時間~26.5時間+4日以上

時間数：基礎研修 21時間~22時間+2日以上

**14.5時間+2日の増**

## (参考 1) 家庭的保育者研修 (基礎研修) カリキュラム①

科目名	区分	時間	内容	共通	専門
家庭的保育の概要	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭的保育の歴史的経緯</li> <li>○家庭的保育の特徴</li> <li>○家庭的保育のリスクを回避するための課題</li> </ul>		○
乳幼児の発達と心理	講義	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発達とは</li> <li>○発達時期の区分と発達</li> <li>○ことばとコミュニケーション</li> <li>○自分と他者</li> <li>○手のはたらきと探索</li> <li>○移動する力</li> <li>○こころと行動の発達を支える家庭的保育者の役割</li> </ul>	○	
食事と栄養	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○離乳の進め方に関する最近の動向</li> <li>○栄養バランスを考えた幼児期の食事作りのポイント</li> <li>○食物アレルギー</li> <li>○家庭的保育者が押さえる食育のポイント</li> </ul>		○
小児保健 I	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○乳幼児の健康観察のポイント</li> <li>○発育と発達について</li> <li>○衛生管理・消毒について</li> <li>○薬の預かりについて</li> </ul>		○
小児保健 II	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもに多い症例とその対応</li> <li>○子どもに多い病気とその対応</li> <li>○事故予防と対応</li> </ul>		○
心肺蘇生法	実技	120分			○

## (参考 1) 家庭的保育者研修 (基礎研修) カリキュラム②

科目名	区分	時間	内容	共通	専門
家庭的保育の保育内容	講義・演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭的保育における保育内容</li> <li>○家庭的保育の1日の流れ</li> <li>○異年齢保育</li> <li>○新しく子どもを受け入れる際の留意点</li> <li>○地域の社会資源の活用</li> <li>○家庭的保育の記録</li> <li>○保育の体制</li> </ul>		○
家庭的保育の環境整備	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育環境を整える前に</li> <li>○家庭的保育に必要な環境とは</li> <li>○環境チェックリスト</li> </ul>		○
家庭的保育の運営と管理	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報提供</li> <li>○受託までの流れ</li> <li>○家庭的保育の運営上必要な記録と報告</li> <li>○個人事業主としての財務管理</li> </ul>		○
安全の確保とリスクマネジメント	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもの事故</li> <li>○子どもの事故の予防 保育上の留意点</li> <li>○緊急時の連絡・対策・対応</li> <li>○リスクマネジメントと賠償責任</li> </ul>	○	
家庭的保育者の職業倫理と配慮事項	講義・演習	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭的保育者の職業倫理</li> <li>○家庭的保育者の自己管理</li> <li>○家庭的保育者自身の家族との関係</li> <li>○地域との関係</li> <li>○保育所や様々な保育者との関係</li> <li>○行政との関係</li> </ul>		○

## (参考 1) 家庭的保育者研修 (基礎研修) カリキュラム③

科目名	区分	時間	内容	共通	専門
保護者への対応	講義・演習	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭的保育における保護者との関わりと対応</li> <li>○家庭的保育における保護者への対応の基本</li> <li>○子育て支援における保護者への相談・助言の原則</li> <li>○保護者への対応 ～事例を通して考える～</li> </ul>	○	
子ども虐待	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども虐待への関心の高まり</li> <li>○子ども虐待とは</li> <li>○子ども虐待の実態</li> <li>○虐待が及ぼす影響</li> <li>○子ども虐待の発見と通告</li> <li>○虐待を受けた子どもに見られる行動特徴</li> <li>○子どもが家で虐待を受けたと思われたならば</li> <li>○家庭的保育で不適切な関わりを防ぐために</li> </ul>	○	
気になる子どもへの対応	講義	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気になる行動</li> <li>○気になる行動をする子どもの行動特徴</li> <li>○気になる行動への対応の考え方</li> <li>○気になる行動の原因とその対応</li> <li>○保育者の役割</li> <li>○遊びー日本に伝承されてきた育児法を用いるー</li> </ul>	○	
見学実習オリエンテーション	演習	30分～ 60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見学実習のポイントと配慮</li> <li>○見学を引き受ける際の留意事項</li> </ul>		○
グループ討議	演習	90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○討議の目的</li> <li>○討議の原則</li> <li>○討議の効果</li> <li>○討議のすすめ方</li> </ul>		○

## (参考 1) 家庭的保育者研修 (基礎研修) カリキュラム④

科目名	区分	時間	内容	共通	専門
見学実習	実習	2日以上	複数の家庭的保育者のもとで家庭的保育を実習 ○保育日誌・家庭連絡帳の作成の仕方 ○実習日誌作成・提出 (実習のうち1日は家庭的保育の1日の流れを体験)		○
実施自治体の制度について(任意)	講義	60分～ 90分	○連携保育所 ○関係機関 ○地域資源 ○巡回指導・監査指導等 ○報告事項などについて		○

## (参考2) ファミリー・サポート・センター研修カリキュラム

科目名	講師	時間 (目安)
1 保育の心	保育士・保健師	2時間
2 心の発達とその問題	発達心理の専門家	4時間
3 身体の発達と病気	小児科医	2時間
4 小児看護の基礎知識	看護師・保健師	4時間
5 安全・事故	医師・保健師・保育士	2時間
6 子どもの世話	保健師・保育士	2時間
7 子どもの遊び	保育士	2時間
8 子どもの栄養と食生活	栄養・保育学科栄養学の専門家、 管理栄養士等	3時間
9 事業を円滑に進めるために	ファミリー・サポート・センターアドバイザー等	3時間
合 計		24時間